

事業所名

晴れる家

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

26日

法人（事業所）理念		子どもたち一人ひとりの成長に寄り添い、周囲に愛される子供たちの未来を目指します						
支援方針		経験と専門性に加え、親の視点と発想、対応を大切に、子どもたちが第2の“家”としてつろぎ成長できる空間と体験を提供します						
営業時間		10時	0分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支援内容						
本人支援	健康・生活	<p>子供たちの健康的で自立した将来の生活を目標に、スモールステップでの取り組みを一緒におこないます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日の手洗い、検温、身だしなみ、心身状態の確認をおこないます ・食事の際の姿勢やマナーを確認しながらスタッフが良い手本となり、楽しい雰囲気での食事を通して食に対する意欲、関心も引き出します 						
	運動・感覚	<p>達成感や楽しみのある活動の中で、手部の微細運動、全身を使った粗大的な運動で体幹を鍛えます。また、視覚、運動感覚の結合、協調運動の向上をはかります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師やセラピストによる36の基本動作のうち9動作を取り入れた運動や感覚活動を実施します ・製作（折り紙、貼り紙、ハサミの操作等）活動を通して手先の巧緻性の向上をはかります 						
	認知・行動	<p>個々の認知能力、特性に沿った活動内容（学習での名前や文字書き、パズル、お金の使い方や計算等）にて機能向上をはかります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活を送るうえで必要となる書字、数の概念、計算などの学習を繰り返しおこない、積み重ねることを大切にします ・お金の学習として、事業所内で本物のお金を使用してお菓子の購入体験や、実際の店舗にて好きなお菓子を決められた金額の中で購入する活動を取り入れ、楽しみながら認知機能を養います 						
	言語コミュニケーション	<p>日々のスタッフやお友達とのふれあい活動の中で、言語の理解、発達に合わせたコミュニケーション能力の向上をはかります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々の挨拶、感謝の気持ちを伝える大切さをスタッフが手本となり笑顔で伝えます ・ジェスチャーや絵カード、口の動きを見てもらう等で非言語コミュニケーションも取り入れた相互理解をはかります 						
	人間関係社会性	<p>集団生活やお友達とのかかわりあいの中でルールや順番、感情のコントロールなどの社会生活において必要なスキルを身に付けます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々の活動や遊び（ごっこ遊び、トランプ、ボードゲーム等）を通し自己理解や他者理解を養います ・お出かけ活動を通して、交通ルールや公共でのマナーに関する経験を養い、社会生活やチームでの行動の大切さを学びます 						
家族支援		送迎時に直接、もしくはLINEや電話等にて情報の共有を密におこない、日々の療育活動に活かします。	移行支援		関係機関と情報を共有し、本児に合った共通の対応をおこないます。			
地域支援・地域連携		体育館やプールなどの地域の公共施設を利用した地域資源の活用や、地域で開催されるイベント等への参加で互いの地域理解が深まる機会を作ります。	職員の質の向上		外部研修や勉強会への参加、法人、事業所内での研修をおこなっています。			
主な行事等		季節行事、お誕生日会、夏まつり、ハロウィンやクリスマス会などを実施し、またダンス発表会や親子運動教室などで保護者さまとの交流もおこなっています。						